

平成 24 年産 紀南の梅産地情報

2012/3/5

1. 今年の梅の開花は、1月から2月にかけて低温が続いた影響で、主力の南高の開花始めは2月23～24日となり、近年では最も遅いスタートとなった。その後気温は平年並みに推移し、満開は2月29日～3月2日となった。



(平地標準調査地 田辺市中三栖)

品種 \ 年	平年 (H14～23)	平成 21 年	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年	
小梅	開花始め	2/4～8	2/1～3	2/5～7	2/8～10	2/23～24
	満開期	2/13～16	2/11～14	2/13～16	2/20～22	3/1～3
	開花終期	2/22～25	2/25～27	2/22～25	3/4～7	
	開花期間	21 日	27 日	21 日	28 日	
古城	開花始め	2/14～16	2/9～11	2/13～15	2/21～23	2/27～28
	満開期	2/22～24	2/15～17	2/21～24	2/28～3/1	
	開花終期	3/3～5	3/1～2	3/2～4	3/11～13	
	開花期間	20 日	22 日	21 日	21 日	
南高	開花始め	2/3～5	1/31～2/2	2/3～5	2/8～10	2/23～24
	満開期	2/12～15	2/10～13	2/12～15	2/20～22	2/29～3/2
	開花終期	2/22～25	2/24～26	2/22～24	3/4～7	
	開花期間	23 日	27 日	22 日	28 日	
作柄		開花期間短い 平年作	凍霜被害あり 不作	低温生育遅れ 平年作		

2. 1月18日の着蕾調査結果によると、1年枝100節当たりの着蕾数は、南高・小梅では前年・平年に比べやや少なく、古城では前年・平年並みであった。

これは、昨年夏の干ばつ等による樹勢低下が影響したものと考えられる。

基準園の着蕾数 (1年枝100節当たりの平均着蕾数)

品種 \ 年	平成 24 年	平成 23 年	平年	前年比	平年比
小梅	84.5	87.9	94.6	96%	89%
古城	83.8	81.1	90.4	103%	93%
南高	50.1	54.5	59.3	92%	84%

3. 今年産の作柄は、開花から収穫期までの気象変化等により大きく左右されるため、現時点で具体的な予測はできない。